

平成29年度事務事業評価シート(28年度実績)

◎基本情報

事務事業名	ブランド産地推進事業(水産)		担当部署	経済建設部 水産振興室		
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市農林水産振興事業補助金交付要綱 徳島県農林水産政策関係事業補助金交付要綱		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成	16年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			終期	未定
(小項目)		農林水産業				
施策	6	水産業の振興				
基本事業	2	漁業経営の安定化とブランド化の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内漁業協同組合 本市ブランド品目等の水産物 市内の若手漁業者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市の水産物の更なる発展・市場における競争力の保持と販売ルートの拡充を実現し、ブランド化の強化を図る。														
事業計画	28年度に何を計画していたか	本市水産物の消費促進及び販路拡大のため、新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や、「鳴門わかめの料理教室」、県内外でのPR活動等を実施する。また、本市の特産物である「鳴門鯛」「鳴門わかめ」「なんと金時」等の新鮮な魚や農産物・加工品等を販売し、消費者に対する安全・安心をアピールするため、農水産物フェア及びうづら市を実施する。また、若手漁業者の活動を支援し、水産物のPR及び消費拡大、後継者育成を推進する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農水産物フェア来場者数</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	農水産物フェア来場者数	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	人
指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位										
農水産物フェア来場者数	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	28年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ポートレズリニューアルオープンと同時に開催とし、また、いも堀体験や動物とのふれあいコーナーを設置するなど子供向けのコンテンツを充実させ、イベントへの集客力を強化した。 また、若手漁業者においては、漁業への関心を高めるための餌やり体験やイベントを実施した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 県内外PR活動	7	6	12	12	12	回
	2 料理教室・産直市等開催回数	8	9	7	7	7	回
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	農水産物フェア来場者数	5,000	7,000	-	-	-	人
	目標達成率(実績/目標)		140.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成28年度	当初予算額	0	333	0	0	3,717	4,050
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	333	0	0	3,717	4,050
		決算額	0	0	0	0	2,511	2,511
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,133千円/人)	臨時職員(2,043千円/人)		総人件費		総事業費
		0.4	0.0		2,853		5,364	

事業費推移	年度	27年度決算	28年度決算	29年度	30年度	31年度
	事業費	3,653	2,511	3,383	3,383	3,383
	うち一般財源	1,737	2,511	3,383	3,383	3,383
	人件費	2,744	2,853	2,853	2,853	2,853
	総事業費	6,397	5,364	6,236	6,236	6,236

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		水産業振興を図るうえで、海産物のPRや販促イベントは必要不可欠である。
	効率性	A:効率的だった		水産業振興の指導的役割を果たす漁協と市が連携しながら事業を進めることができた。
②成果に対する評価	指標名	農水産物フェア来場者数		本市の特産物である「鳴門鯛」「鳴門わかめ」「なると金時」等のPRを図ることができた。
	目標	5,000	人	
	実績	7,000	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		各種事業に取り組んだ結果、目標を達成したためAとした。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	魚の捌き方教室や農水産物フェアなどのイベントについては、参加者も多く定着しているがリピーターの方が多なのが現状である。新規の参加者を増やし、さらなる水産業の振興を図るためにイベント内容や周知方法を検討する。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H29年度	農水産物フェアについて他団体のイベントと同時開催するなど、各種イベントの集客力を強化する。また、より効果的・効率的にイベントを開催できるよう開催方法などについて検討を図る。			
	H30年度	各種イベントを実施する。より効果的・効率的にイベントを開催できるよう開催方法などについて検討を図る。			